

日本版DMOの形成に向けて

人口減少・少子高齢化に直面する我が国の最重要課題である「地方創生」において、観光により地域を活性化させるためには、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役としての役割を果たす「日本版DMO」(Destination Management / Marketing Organization)を、今後、全国各地域において形成・確立し、これを核とした観光地域づくりが行われることが必要です。

しかし、その実践の場である地域では、DMOの理解は未だ緒についたばかりで、決して充分とはいえません。

今回のシンポジウムでは、日本版DMOを地域で形成していく実践段階を見据え、DMOに対する理解の醸成や一層の普及啓発を目的として、地域の観光振興やDMOに関する国内外の有識者による講演やパネルディスカッションを行うとともに、観光庁による日本版DMOの概要に関する説明を行います。

【プログラム】 ※敬称略

13:30 開会挨拶

13:40 国土交通省及びまち・ひと・しごと創生本部

「日本版DMOの概要」説明

14:00 「国内外の観光地域づくり体制調査」概要報告

DMO推進機構代表理事 大社 充

14:30 基調講演「ハワイ州におけるDMOの役割とその成果」

元 Hawaii Tourism Authority 理事 木村 恭子

15:45 パネルディスカッション「日本版DMOの形成・普及に向けて」

(公財)日本交通公社 理事 梅川 智也

NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構 理事長 大西 雅之

富良野市商工観光課観光物産係長 松木 政治

元 Hawaii Tourism Authority 理事 木村 恭子

DMO推進機構代表理事 大社 充

17:00 閉会



【海外有識者】

元 Hawaii Tourism Authority 理事
木村 恭子



【写真左から】

日本交通公社 梅川 智也

阿寒観光協会まちづくり推進機構 大西 雅之

富良野市商工観光課 松木 政治

DMO推進機構代表理事 大社 充

2016年1月28日(木)
13:30~17:00(開場13:00)

定員 300名(先着順予約優先)

入場無料

札幌コンベンションセンター

【交通】地下鉄東西線「東札幌」駅から徒歩8分

【アクセスマップ】

<http://www.sora-scc.jp/access/>

【主催】国土交通省 観光庁

【後援】北海道

(公社)日本観光振興協会

(株)日本政策投資銀行

【お申し込み】<申込専用サイト>

<https://ez-entry.jp/dmo-symposium/entry/>

※シンポジウムの申込みは、専用サイトのみで受け付けます。

その他のお問い合わせに関しては下記事務局までご連絡をお願い致します。

【問い合わせ】

事務局 (株)日本経済研究所(担当:原田、高橋、平島)

Tel. 03(6214)4646(土日祝日を除く、10時~16時)

Email: kanko-chousa@jeri.co.jp

◆登壇者・パネリストの略歴◆ (パネリストについては五十音順)



木村 恭子氏 (元 Hawaii Tourism Authority 理事)

神戸女学院大学英文科、コーネル大学ホテル学科卒業。

現在、ハワイにてホテル経営。公職として、マウイホテル協会会長、日系人商工会議所会頭、ハワイ州政府中小企業規制調査委員、日本ハワイ観光協議会航空部会座長、2003年より2012年までハワイツーリズムオーソリティ (HTA) 理事、戦略的計画委員長としてハワイ州の観光政策策定を指揮。同組織において、現在は、戦略的計画アドバイザーを務める。ジョージ H.W.ブッシュ前大統領やノーベル平和賞受賞者の元コスタリカ大統領の同時通訳を務めた経験を有する。



梅川 智也氏 (公益財団法人日本交通公社理事、筑波大学大学院客員教授)

1958年生まれ。1981年財団法人日本交通公社入社、2013年理事・観光政策研究部長、現在に至る。

日本観光研究学会副会長、立教大学観光学部非常勤講師、首都大学東京大学院非常勤講師。道内では釧路公立大学地域経済研究センター客員研究員、NPO 法人阿寒観光協会まちづくり推進機構評議員、北海道観光アドバイザー (国交省北海道運輸局)、北海道田園委員会委員 (国交省北海道局) などを務める。



大西 雅之氏 (NPO 法人阿寒観光協会まちづくり推進機構理事長、
鶴雅グループ (株)阿寒グランドホテル代表取締役社長)

1979年 三井信託銀行入行

1981年 (株)阿寒グランドホテル 入社

1989年 (株)阿寒グランドホテル代表取締役社長

2007年5月より現職

※観光カリスマ百選、北海道観光振興機構副会長 他公職多数



松木 政治氏 (富良野・美瑛観光園 富良野市商工観光課観光物産係長)

1972年 大分県別府市生まれ

1994年 武蔵大学社会学科卒業 ※富良野が気に入って移住

1997年 富良野市役所ぶどう果樹研究所製造課

2005年より「広域観光」富良野美瑛広域観光推進協議会 事務局



大社 充 氏 (事業構想大学院大学客員教授/DMO 推進機構代表理事)

1987年 エルダーホステル協会創設に参画

2004年 現・NPO 法人グローバルキャンパスを設立、理事長

2009年 国土交通省「成長戦略会議」委員として観光立国に向けた成長戦略策定に取り組む

2009年~2011年 観光庁「観光地域づくり人材育成ガイドライン検討会議」「観光地域づくりプラットフォーム検討会議」委員、内閣府・行政刷新会議・規制制度改革「農林・地域活性化ワーキンググループ」委員 など

現在、DMO 推進機構代表理事、内閣官房「まち・ひと・しごと創生会議」有識者委員

【著書】『体験交流型ツーリズムの手法』『地域プラットフォームによる観光まちづくり』学芸出版